





頸管縫縮の手術から退院までの流れ

様式1

ID:@PATIENTID

氏名:@PATIENTNAME 様

月日	入院日 (手術前日)	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目 ~退院
	/	(手術前)	(手術後)	/	/	/	/	/	/
治療 処置 検査等	・着物の準備をします ・お腹のモニターをつけます	・診察 ・手術前に点滴を1本します	・手術後~1日目の昼まで持続点滴をします 						・退院診察があります
食事	・並食が出ます	・医師の指示の時間より、食べたり飲んだりできません。	・何も食べたり飲んだりできません 	・朝から並食が出ます					
薬			・先生の指示があるまでお腹の張り止めの持続点滴をします ・手術当日の22時と、手術後1日目の朝と夕に抗生剤の点滴をします	・お腹の張りが落ちついて持続点滴の必要がなくなれば、内服になります 					
安静度	・病院内は自由です		・ベッド上安静です ベッド上で寝返りができます	・トイレ・洗面のみ歩行可です	・病棟内は自由です				
排泄		・手術室で尿の管を入れます		・先生の許可があれば尿の管を抜き歩いてトイレへ行く事ができます					
清潔	・シャワーができます		・動けない間は看護師がナプキン交換をします	・体を拭きます	・先生の許可があれば、シャワーができます 				
説明	・入院オリエンテーション ・手術オリエンテーション	・先生から手術の説明があります 						・退院に向けての生活指導 ・外来受診についての説明 	